

感染予防医学

Clinical Infectious Diseases

教授 舟田 久 Hisashi Funada
助教授 安岡 彰 Akira Yasuoka
助手 鳴河 宗聡 Munetoshi Narukawa

著 書

- 1) 安岡 彰：病院内の感染(院内感染)対策。「抗菌・抗カビの最新技術と DDS の実際」, 214-222, エヌ・ティー・エス, 東京, 2005.
- 2) 安岡 彰：-glucan. 「感染症クリニカルガイド」, 117, ヴァンメディカル, 東京, 2005.
- 3) 安岡 彰：AIDS(HIV 感染症). 「疾患別最新処方 第 4 版」, 716-717, メジカルビュー社, 東京, 2005.
- 4) 安岡 彰：ニューモシスティスカリニ肺炎. 「抗生物質・抗菌薬療法ガイド」, 249-251, 文光堂, 東京, 2005.
- 5) 安岡 彰, 木村真春, 北田光一：後天性免疫不全症, HIV 感染症. 「わかりやすい疾患と処方薬の解説 2005」, 227-231, アークメディア, 東京, 2005.

原 著

- 1) 境美代子, 安岡彰, 北川洋子, 鳴河宗聡, 三村泰彦. 当院における感染性廃棄物減量化への取り組み. 環境感染. 20: 205-209, 2005.

症例報告

- 1) 鳴河宗聡, 丸山宗治, 安岡彰, 舟田久, 小林正. 自律神経失調に伴う不安定な循環動態の管理に難渋した高齢者破傷風の 1 例. 感染症学雑誌. 79: 556-560, 2005.
- 2) 河岸由紀男, 山口哲司, 松井祥子, 鳴河宗聡, 藤田聡, 小田寛文, 三輪敏郎, 藤下隆, 荒井信貴, 丸山宗治, 小林正. メソトレキセート肺臓炎が疑われたニューモシスティス肺炎の 1 例 日本呼吸器学会雑誌. 43: 486-491, 2005.
- 3) 藤下隆, 鳴河宗聡, 三輪敏郎, 河岸由紀男, 藤田聡, 丸山宗治, 小林正. シクロスポリン投与にて軽快した難治性両側性放射線肺臓炎の 1 例 日本呼吸器学会雑誌. 43: 459-465, 2005.

総 説

- 1) 舟田 久：敗血症、ショックと MODS. 病理と臨床 23 : 1064-1071, 2005.
- 2) 安岡 彰：免疫再構築症候群の実際と対応. 医学のあゆみ 213:881-885,2005.
- 3) 安岡 彰：SARS に学ぶ病院感染対策. 富山医科薬科大学看護学会誌 6:5-9,2005.
- 4) 安岡 彰：これを見たら HIV を疑え. 治療 増刊号 37: 1287-1288, 2005.
- 5) 安岡 彰：子供の HIV 感染症の諸問題 - 日和見感染症とその治療. 小児内科 37: 341-344, 2005.
- 6) 安岡 彰：覚えておきたい国際感染症の知識 - エイズ. 臨床看護 31: 207-212, 2005.
- 7) 鳴河宗聡, 安岡彰： サイトメガロウイルス感染症. 臨床と微生物. 32: 15-18, 2005.

学会報告

- 1) 舟田 久：教育セミナー 敗血症とその管理. 第 48 回日本感染症学会中日本地方会総会. 2005,11, 名古屋.
- 2) 安岡 彰：シンポジウム 難治性の深在性真菌症に対する最近のアプローチ 4.HIV における真菌症. 第 49 回日本医真菌学会総会, 2005,10, 千葉.
- 3) 安岡 彰：教育講演 HIV 感染の最前線. 第 20 回環境感染学会総会, 2005,2, 神戸.
- 4) 安岡 彰, 鳴河宗聡, 舟田 久, 照屋勝治, 源河いくみ, 立川夏夫, 菊池 嘉, 岡 慎一, 木村 哲: 一般的臨床検査値異常を見たときに HIV 感染症をどのくらい疑うべきか. 第 19 回日本エイズ学会集会, 2005,12, 熊本.
- 5) 奥村直哉, 平野 淳, 高橋昌明, 安岡 彰, 間宮均人, 濱口元洋: 名古屋医療センターでの HAART における 1 日 1 回服用法の現状. 第 19 回日本エイズ学会集会, 2005, 12, 熊本.
- 6) 奥村直哉, 平野 淳, 高橋昌明, 安岡 彰, 間宮均人, 濱口元洋: 名古屋医療センターにおけるフォスアンブレナピルの初回治療での使用経験. 第 19 回日本エイズ学会集会, 2005, 12, 熊本.

- 7) 古西 満、善本英一郎、宇野健司、笠原 敬、三笠桂一、源河いくみ、中村哲也、安岡 彰: 免疫再構築症候群への対応に関する調査. 第 19 回日本エイズ学会集会, 2005, 12, 熊本 .
- 8) 善本英一郎、古西 満、宇野健司、笠原 敬、三笠桂一、源河いくみ、中村哲也、安岡 彰: 免疫再構築症候群の臨床像について. 第 19 回日本エイズ学会集会, 2005, 12, 熊本 .
- 9) 鳴河宗聡、安岡 彰、舟田 久: 嚢胞性変化を認め縦隔気腫、両側気胸を合併した AIDS 重症ニューモシスチス肺炎の 1 例. 第 19 回日本エイズ学会集会, 2005, 12, 熊本 .
- 10) 鳴河宗聡、安岡 彰、野手良剛、舟田 久: MRSA 伝播経路の解析 ~ 遺伝子解析による DNA 直接比較法の検討 ~. 第 79 回日本感染症学会総会, 2005, 4, 名古屋 .
- 11) 三輪敏郎、河岸由紀男、鳴河宗聡、小田寛文、藤田聡、藤下隆、荒井信貴、松井祥子、菓子井達彦、丸山宗治、小林正: 高齢者における Vinorelbine 長期投与例の臨床的検討. 第 51 回日本肺癌学会北陸支部会, 2005, 2, 金沢 .
- 12) 西田悠、三輪敏郎、藤坂志帆、鳴河宗聡、河岸由紀男、小田寛文、藤田聡、藤下隆、荒井信貴、松井祥子、山崎勝也、丸山宗治、小林正、豊島心一郎、野村邦紀: 尿崩症を合併し癌性リンパ管症を伴った肺腺癌に対してゲフィチニブが奏効した 1 例. 第 51 回日本肺癌学会北陸支部会, 2005, 2, 金沢 .
- 13) 藤下隆、三輪敏郎、小田寛文、鳴河宗聡、河岸由紀男、藤田聡、荒井信貴、丸山宗治、小林正: 当科における未治療進行非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ初回治療症例の検討. 第 51 回日本肺癌学会北陸支部会, 2005, 2, 金沢 .
- 14) 上谷幸男、三村泰彦、竹村麻耶、野手良剛、北川洋子、鳴河宗聡、安岡彰、川上純一、足立伊佐雄: MRSA 感染患者に対する抗生剤の使用状況. 第 20 回環境感染症学会総会, 2005, 2, 神戸 .

その他

- 1) 安岡 彰: プライマリケアに必要な HIV 感染症の知識. 岐阜市内科医会, 2005, 7, 岐阜 .
- 2) 安岡 彰: HIV の感染対策. 明石市医師会立明石医療センター感染防止講演会, 2005, 1, 明石 .
- 3) 安岡 彰: 新興・再興感染症. 平成 16 年度臨床衛生検査研修会, 2005, 2, 富山 .
- 4) 安岡 彰: エイズ診療の現状 - エイズを疑うコソ -. 平成 16 年度奈良県エイズ拠点病院研修会, 2005, 3, 奈良 .
- 5) 安岡 彰: 押さえておきたい院内感染対策の基本常識. 第 1 回富山県院内感染対策協議会研修会, 2005, 3, 富山 .
- 6) 安岡 彰: 抗 HIV 療法開始時の注意点・問題点. 第 8 回東海ウイルス感染症研究会, 2005, 1, 名古屋 .
- 7) 安岡 彰: カリニ肺炎の診断と治療について. 第 4 回富山抗サイトカイン療法研究会, 2005, 6, 富山 .
- 8) 安岡 彰: HIV 感染症と臨床検査. HIV 北陸ブロック臨床検査担当者講演会, 2005, 11, 富山 .
- 9) 安岡 彰: エイズに学ぶ院内感染対策. 第 59 回長崎大学第 2 内科学会, 2005, 6, 長崎 .
- 10) 安岡 彰: インフルエンザ. 富山臨床懇話会, 2005, 10, 富山 .
- 11) 安岡 彰: 深在性真菌症の適切な治療. 石川県社保・国保審査委員研修会, 2005, 11, 金沢 .
- 12) 安岡 彰: HIV 感染症の基本と最近の状況. 東海ブロック・エイズ治療拠点病院連絡協議会薬剤師研修会, 2005, 11, 名古屋 .
- 13) 安岡 彰: 院内感染防止対策の要点. 黒部市民病院院内感染対策講習会, 2005, 5, 黒部 .
- 14) 安岡 彰: 医師がみた微生物検査の解釈. 第 12 回中部微生物検査研究班研修会, 2005, 11, 富山 .
- 15) 安岡 彰: 腸管出血性大腸菌感染症の臨床について. 富山市感染症危機管理研修会, 2005, 10, 富山 .
- 16) 安岡 彰: インフルエンザとそれを取りまく最近の話題について. 2005 Influenza Virus 勉強会, 2005, 9, 富山 .
- 17) 安岡 彰: 感染症予防の基礎知識. 富山県看護協会平成 17 年度感染症対策研修会, 2005, 10, 富山 .
- 18) 安岡 彰、前崎繁文: 患者を救うために・薬剤耐性化を防ぐために. 第 4 回富山感染症リスクマネジメント研究会, 2005, 2, 富山 .
- 19) 安岡 彰、國島広之: 市中病院における院内感染対策. 第 5 回富山感染症リスクマネジメント研究会, 2005, 7, 富山 .
- 20) 安岡 彰: 追加発言: 北陸内検査・医療機関連携について. 平成 16 年度第 2 回北陸 HIV 臨床談話会, 2005, 1, 金沢 .
- 21) 鳴河宗聡、安岡 彰、舟田 久: HAART 中止後に発熱と全身浮腫を来した例. 平成 16 年度第 2 回北陸 HIV 臨床談話会, 2005, 1, 金沢 .
- 22) 安岡 彰: 感染対策の必要性・微生物とは. 第 1 回富山県感染対策担当者養成研修, 2005, 3, 富山 .
- 23) 安岡 彰: 職業感染防止. 第 1 回富山県感染対策担当者養成研修, 2005, 4, 富山 .
- 24) 安岡 彰: 抗菌薬の基礎知識・アウトブレイク時の対応. 第 1 回富山県感染対策担当者養成研修, 2005, 5, 富山 .
- 25) 鳴河宗聡: 微生物の基礎知識. 第 1 回富山県感染対策担当者養成研修, 2005, 4, 富山 .
- 26) 安岡 彰: 感染性廃棄物におけるウイルス汚染の考え方. 質疑応答. 日本医事新報. 4252: 93-94, 2005.
- 27) 安岡 彰: AIDS 関連文献の紹介 - 日和見感染症. Confronting HIV 2005.no27, 11-12, 2005.

- 28) 安岡 彰、鳴河宗聡、源河いくみ、菊池 嘉、岡 慎一、木村 哲： HIV 日和見合併症の動向 - 全国拠点病院アンケート調査 - . 厚生労働科学研究エイズ対策研究事業「HAART 時代の日和見合併症に関する研究(主任研究者：安岡 彰)」 平成 16 年度研究報告書 . 10-23, 2005.